

平成26年度

この事業は共同募金の助成事業です



傾聴ボランティア養成研修及び フォローアップ研修

本県では、少子高齢化、核家族化の進行及び単身世帯が増加しています。また、住民同士の人間関係の希薄化により地域からの孤立が問題となっています。このような課題を解決するためには、小地域での住民同士の支え合い活動が重要となり、生きるエネルギーを高める傾聴ボランティアのニーズが高まっています。傾聴ボランティアとは、「話し相手がない」「ひとりぼっちで寂しい」「悩みを抱えている」「不安で誰かに話を聞いてもらいたい」…そのような方の気持ちに、相手の身になってありのままに受け止めて”聴く”お話し相手ボランティアです。鳥取県社会福祉協議会では、『傾聴ボランティア』を地域の人々を支える活動に活かしていただくための研修を実施しています。

【主催】 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

【講師】 特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会
理事長 鈴木絹英 氏

高齢者電話相談などがきっかけになり、米国より「シニア・ピア・カウンセリング」を日本で初めて導入。その理念を原点としながら、「傾聴ボランティア」として日本型の社会運動を展開。

「聴く」ことで話し手の心を癒し、豊かな人間関係を築くこの活動は、地域活性化の面からも注目されている。

「傾聴ボランティア」の全国的な普及に取り組む、傾聴に関する第一人者。



【参加費】 無料

【定員】 公開講義150名 養成研修60名 フォローアップ研修60名
※定員になり次第締め切らせていただきます。

【参加申込み方法】 裏面の「申込書」に必要事項をご記入の上、本会事務局へFAXまたはメールにてお申し込みください。開催要項、申込書は本会ホームページからダウンロードできます。

【申込み締切日】 公開講義・養成研修……6月27日（金）
フォローアップ研修……11月14日（金）

公開講義・養成研修 7/9（水）～10（木）

会場：新日本海新聞社中部本社ホール（倉吉市上井町1丁目156番地）

公開講義（2時間）……どなたでも参加できます

おおむね150名（会場の収容人数により異なります）

養成研修（2日間連続）… 傾聴ボランティアに興味がある方 ※2日間通して参加できる方
定員60名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

日程	研修 No.	形式	時間帯	内容
第1日目	①	公開講義	9:30～ 11:30	◇よい聴き手になるために ～傾聴の意味と意義～
			11:30～12:30	休憩（昼食は各自でご用意ください）
	②	演習	12:30 ～ 13:30	◆「傾聴モード」で聴く…話す・聴く
	③	RP	13:30 ～ 16:30	◆ロールプレイとは ◆傾聴のスキルを使っての対話訓練① ・繰り返し ① 同じ言葉で返す ② 言い替え・要約・確認
第2日目	④	RP	9:30 ～ 12:30	◆傾聴のスキルを使っての対話訓練② ・質問 ◆傾聴のスキルを使っての対話訓練③ ・共感的な励まし ・支持 ※総合練習
			12:30～13:30	休憩（昼食は各自でご用意ください）
	⑤	講義 & RP	13:30 ～ 15:30	◆傾聴のスキルを使っての対話訓練④ ・認知症高齢者の傾聴について（講義） ※認知症高齢者の傾聴ロールプレイ実習 ※グループ傾聴
	⑥	講義	15:30 ～ 16:30	◆傾聴ボランティア活動の仕方について ・基本的な活動方法について ・個人宅訪問活動について ・施設訪問活動について

施設実習について

本年度は、養成研修終了後の7月から9月にかけて、東部・中部・西部の3地区で各1回、施設での傾聴ボランティア実習を予定しています。

※詳細は、養成研修会場でお知らせします。

フォローアップ研修 11/26(水)～27(木)

会場：県中部を予定（決まり次第お知らせします）

フォローアップ研修（2日間連続）… 本会主催の「傾聴ボランティア養成研修」を受講された方。

現在、傾聴ボランティア活動をしている方。

※2日間通して参加できる方

定員 60名※定員になり次第締め切らせていただきます。

日程	研修 No.	形式	時間帯	内 容
第1日目	①	講義	9:30 ～ 11:30	○傾聴の基本（復習） ・傾聴スキルの確認 ・傾聴ボランティアとは（再確認）
			11:30～12:30	休憩（昼食は各自でご用意ください）
	②	WS	12:30 ～ 14:30	○実際の活動上の疑問・困りごとQ&A ・事前に提出いただいた質問に答える ・その他自由に質疑応答
	③	RP	14:30 ～ 16:30	○傾聴のスキルを使っての対話訓練① ※事例に基づいたロールプレイ実習 ・個人宅でよくあるケースについて ・施設でよくあるケースについて
第2日目	④	RP	9:30 ～ 11:30	○傾聴のスキルを使っての対話訓練② ※認知症高齢者の傾聴について ・同じ話を繰り返すケース（2例）
			11:30～12:30	休憩（昼食は各自でご用意ください）
	⑤	RP & 講義	12:30 ～ 14:30	○傾聴のスキルを使っての対話訓練③ ・抑うつ的な高齢者の傾聴 ・難聴の高齢者への関わり方について（講義）
	⑥	RP	14:30 ～ 16:30	○傾聴のスキルを使っての対話訓練④ ・総合練習（デモンストレーション） ・ピア・サポートの実践方法

※ロールプレイング（RP）：少人数のグループに分かれ、話し手役と聞き手役の二者が各々の役割を演じます。

※ワークショップ（WS）：傾聴ボランティアとして活動している中で疑問や困り事を、参加者と一緒に考え進めていく参加型学習。

※昼食は各自でご用意ください。